

筑紫野市庁舎建設事業起工式を行いました



愛される庁舎を 目指して

5月15日(月)、市内石崎の市庁舎建設予定地において、筑紫野市庁舎建設事業起工式を行いました。歴代市長や市議会、地域コミュニティ運営協議会の皆さんをはじめ、約150人が出席しました。式では、保育所慈生園の園児の皆さんが「つくしのロッキンロール」のかわいいダンスを披露し、「安全第一でお仕事をしてください」とメッセージをくれました。

現在の市庁舎は、昭和11年の建設から約80年が経過し、老朽化、耐震性など、さまざまな課題を抱えています。

新庁舎は地上6階とし、市民サービスの効率的な提供、大規模災害時の避難、復旧・復興の拠点、地域コミュニティの連携拠点として、コンパクトで末長く愛される庁舎

を目指します。
平成30年11月の完成を目指して工事を進めます。

地盤改良工事を行っています
現在、新庁舎建設に伴う準備工事として、地震などによる地盤の液状化対策のため、地盤改良工事を行っています。

作業期間中は、近隣の皆様の住環境・安全に十分配慮してまいりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

● 問い合わせ先 戦略企画課
庁舎建設検討担当



地盤改良工事を行っています